

- 所在地 / 宮崎市宮崎駅東1丁目2番地2
- 代表者名 / 理事長 小泉 英一
- 事業内容 / 教育、学習支援事業
- 従業員数 / 80名
- ホームページ / <http://miyabunkyo.miyabunkyo.com/>

Point /

女性職員や子育て中の職員を支援することによって、「職場全体が働きやすい環境」となることを目指しています。

宮崎科学技術館



大淀川学習館



宮崎市民プラザ



宮崎市生目の杜遊古館



宮崎市佐土原歴史資料館



宮崎市天ヶ城歴史民俗資料館

背景

職員が健康に留意し、仕事と仕事外の生活の調和を図り、特に女性職員の継続就業が増えるよう、妊娠・出産・復職時における支援に取り組むために、行動計画を策定し、目標達成に取り組んできたことが、結果として、くるみんの申請・認定を受けることにつながりました。

取組

- ・産前産後休暇や育児休業、育児休業給付、育児休業中の諸制度の周知、情報提供
- ・育児休業等を取得した職員が、職場復帰しやすいように支援を実施
- ・子の看護休暇や年次有給休暇の取得を促進
- ・所定外労働削減のためノー残業デー（毎週木曜日）を実施

効果

産前産後休暇や育児休業等の休暇制度については、当事者でなければなかなか知る機会が少なく「実はあまり詳しくは知らない」という職員も多かったと思いますので、制度の周知に取り組んだことで、全職員に知ってもらい、理解を深めてもらうことができました。

また、女性にとって妊娠・出産・復職は、仕事を続けていくうえで、身体面だけでなく心理面でも負担を感じるがあると思います。例えば、育児休業を取得する職員は、長く職場を離れることに不安を感じてしまいます。定期的な連絡や面談等を行いながら、職場とのつながりを持つことによって、そうした不安を少しでも減らすことができればよいと考えています。

VOICE

従業員の声

若い世代の女性が多い職場です。これから結婚や出産することを考えると、産休育休はもちろん、短時間勤務や時間外労働の免除、有給の看護休暇などの制度もあり、安心して働ける職場だと思います。

代表者の声

当協会が管理運営を行う施設は、特に土日祝日に多くのお客様をお迎えする職場であり、若い職員、女性職員の多い職場でもあります。今後も引き続き、職員の仕事と子育ての両立を支援するとともに、いきいきと、そして働きやすい職場となることを目指してまいります。